

令和4年度

京都大学 特色入試選抜要項



京都大学特色入試は、能力、学ぶ意欲、志を多面的・総合的に評価する本学独自の選抜方式です。本学を志願する皆さんの、これまでの学びの活動等における努力のプロセスや、京都大学で学ぼうとする意欲を積極的に評価します。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束せず、その影響は、一部の学部・学科が出願・推薦要件として成績提出を課している英語外部資格・検定試験の実施が中止・延期される、また、各学部・学科が求めている学びの活動等に取り組むための課外活動が十分に実施できないなどの事態に及びました。

このような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症のこれまでの影響や今後の状況等により出願・推薦要件や選抜方法・提出書類等を変更する場合があります。

令和4年度特色入試の実施に関する最新情報については、令和3年7月頃に公表する特色入試募集要項や本学Webサイトを必ずご確認ください。

「高大接続型」 特色入試を受験される皆さんへ

京都大学は、来る令和4年に創立125周年を迎える長い歴史と伝統を誇る総合大学です。京都大学の基本理念は自由の学風と創造の精神であり、自然科学分野ではアジア最多のノーベル賞やフィールズ賞受賞者を輩出し、人文社会科学分野では京都学派といわれる独自の思想・文化の潮流を作り出すなど、広い学術研究領域で輝かしい成果をあげてきました。私たちが尊重するのは独創性と多様性であり、若い皆さんの持つ大きな潜在的可能性を引き出し育てていくことが責務であると考えています。

大きな可能性を秘めた受験生が少しでも多く京都大学に集まっていただけるよう、京都大学では一般選抜に加え特色入試制度を開始し、全ての学部・学科で実施しています。これは、京都大学の基本精神を体現し、将来様々な分野でリーダーシップをとって社会に貢献できる優れた人材を発掘し育成することを目的として、高校での学修における特徴的な活動や成果を重視し、各学部・学科が独自に定める資質や意欲・志などを総合的に評価する本学独自の選抜方式です。

京都大学は、特色入試と一般選抜で入学された多様な可能性を秘めた学生達と同じキャンパスで学業や課外活動に励み、対話と切磋琢磨のなかで成長していただくことを強く期待しています。様々なタイプの学生達が、お互いに親しく交流し友情を育てていくことによって、きっと新しい考えの芽生えや自己発見があることでしょう。

受験生の皆さんには、この特色入試という本学への新しい扉の趣旨を理解し利用してこの伝統ある京都大学に集い、新しい自分の可能性を発見していく旅にチャレンジしていただくことを期待しています。

令和3年6月



京都大学総長 湊 長博

目 次

1. 京都大学の基本理念	2
2. 京都大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	3
3. 京都大学特色入試の基本方針	4
4. 各学部が特色入試を通じて求める人物像	5
5. 募集人員・試験実施方式	10
6. 選抜日程	11
7. 出願資格、出願要件、提出書類、 大学入学共通テスト利用教科・科目名、選抜方法及び基準	
総合人間学部	12
文学部	13
教育学部	14
法学部	15
経済学部	16
理学部	17
医学部医学科	18
医学部人間健康科学科	19
薬学部薬科学科	20
薬学部薬学科	21
工学部地球工学科	22
工学部建築学科	23
工学部物理工学科	24
工学部電気電子工学科	25
工学部情報学科	26
工学部工業化学科	27
農学部資源生物科学科	28
農学部応用生命科学科	29
農学部地域環境工学科	30
農学部食料・環境経済学科	31
農学部森林科学科	32
農学部食品生物科学科	33
予告 令和5年度特色入試選抜方法等の変更について	34
各種問い合わせ先	36
京都大学構内図（吉田キャンパス）	37

注：京都大学では平成29年度特色入試からインターネット出願を導入しています。

「令和4年度京都大学特色入試学生募集要項」は令和3年7月頃に京都大学Webサイトにて公表予定です。
出願にあたっては、必ず募集要項を確認してください。

1

京都大学の基本理念

京都大学は、創立以来築いてきた自由の学風を継承し、発展させつつ、多元的な課題の解決に挑戦し、地球社会の調和ある共存に貢献するため、自由と調和を基礎に、ここに基本理念を定める。

■ 研究

1. 京都大学は、研究の自由と自主を基礎に、高い倫理性を備えた研究活動により、世界的に卓越した知の創造を行う。
2. 京都大学は、総合大学として、基礎研究と応用研究、文科系と理科系の研究の多様な発展と統合をはかる。

■ 教育

3. 京都大学は、多様かつ調和のとれた教育体系のもと、対話を根幹として自学自習を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる。
4. 京都大学は、教養が豊かで人間性が高く責任を重んじ、地球社会の調和ある共存に寄与する、優れた研究者と高度の専門能力をもつ人材を育成する。

■ 社会との関係

5. 京都大学は、開かれた大学として、日本および地域の社会との連携を強めるとともに、自由と調和に基づく知を社会に伝える。
6. 京都大学は、世界に開かれた大学として、国際交流を深め、地球社会の調和ある共存に貢献する。

■ 運営

7. 京都大学は、学問の自由な発展に資するため、教育研究組織の自治を尊重するとともに、全学的な調和をめざす。
8. 京都大学は、環境に配慮し、人権を尊重した運営を行うとともに、社会的な説明責任に応える。

2

京都大学入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

京都大学は、日本の文化、学術が育まれてきた京都の地に創設された国立の総合大学として、社会の各方面で活躍する人材を数多く養成してきました。創立から1世紀以上を経た21世紀の今日も、建学以来の「自由の学風」と学術の伝統を大切にしながら、教育、研究活動をおこなっています。

京都大学は、教育に関する基本理念として「対話を根幹とした自学自習」を掲げています。京都大学の目指す教育は、学生が教員から高度の知識や技術を習得しつつ、同時に周囲の多くの人々とともに研鑽を積みながら、主体的に学問を深めることができるように教え育てることです。なぜなら、自らの努力で得た知見こそが、次の学術展開につながる大きな力となるからです。このため、京都大学は、学生諸君に、大学に集う教職員、学生、留学生など多くの人々との交流を通じて、自ら学び、自ら幅広く課題を探求し、解決への道を切り拓く能力を養うことを期待するとともに、その努力を強く支援します。このような方針のもと、優れた学知を継承し創造的な精神を養い育てる教育を実践するため、自ら積極的に取り組む主体性をもった人を求めています。

京都大学は、その高度で独創的な研究により世界によく知られています。そうした研究は共通して、多様な世界観・自然観・人間観に基づき、自由な発想から生まれたものであると同時に、学問の基礎を大切にする研究、ないし基礎そのものを極める研究であります。優れた研究は必ず確固たる基礎的学識の上に成り立っています。

京都大学が入学を希望する者に求めるものは、以下に掲げる基礎的な学力です。

1. 高等学校の教育課程の教科・科目の修得により培われる分析力と俯瞰力
2. 高等学校の教育課程の教科・科目で修得した内容を活用する力
3. 外国語運用能力を含むコミュニケーションに関する力

このような基礎的な学力があってはじめて、入学者は、京都大学が理念として掲げる「自学自習」の教育を通じ、自らの自由な発想を生かしたより高度な学びへ進むことが可能となります。

京都大学は、本学の学風と理念を理解して、意欲と主体性をもって勉学に励むことのできる人を国内外から広く受け入れます。

受入れにおいては、各学部の理念と教育目的に応じて、その必要とするところにしたがい、入学者を選抜します。一般選抜では、教科・科目等を定めて、大学入学共通テストと個別学力検査の結果を用いて基礎学力を評価します。特色入試では、書類審査と各学部が定める方法により、高等学校での学修における行動や成果、個々の学部・学科の教育を受けるにふさわしい能力と志を評価します。

3

京都大学特色入試の基本方針

本特色入試では、高大接続と個々の学部教育を受ける基礎学力を重視し、

①高等学校での学修における行動と成果の判定

②個々の学部におけるカリキュラムや教育コースへの適合力の判定

を行い、①と②の判定を併せて、志願者につき高等学校段階までに育成されている学ぶ力及び個々の学部教育を受けるにふさわしい能力並びに志を総合的に評価して選抜します。

①については、高大接続を重んじるという観点から、高等学校での学修における行動や成果を丁寧に評価するため、「調査書」に加え高等学校長等の作成する「学業活動報告書」や「推薦書」を提出していただきます。そこには、出願者の高等学校在学中の顕著な活動歴(例えば、数学オリンピックや国際科学オリンピック出場、各種大会における入賞、教育委員会賞、国際バカロレアディプロマコース・SAT・TOEFL・TOEIC・英検の成績など)を記していただき、志願者が受験科目以外にどういったことを学んできたか、どういった活動を実践してきたかを見ます。さらに、志願者が作成する「学びの設計書」等をもとに、高等学校での活動内容から本学において何を学びたいのか、卒業後どういった仕事に就きたいのかといった、志願者自らの学ぶ意欲や志について書類審査を通じて評価します。

②については、学部が定めたカリキュラムの内容を修得するのに必要とされる基礎学力や個々の学部における教育コースにとって望ましい能力を重んじるという観点から、書類審査に加えて、大学入学共通テストの成績、学部ごとの能力測定考査、論文試験、面接試験、口頭試問等を組み合わせて実施します。

4

各学部が特色入試を通じて 求める人物像

■ 総合人間学部

総合人間学部は、異質な学問分野の接触と相互作用を基盤とした新たな「人間の学」の創出を目指しています。積み上げられてきた既成の学問の成果を生かしながら問題を発見し追究すること、問題の解決に向けて学問間の連携を図り新たな体系を創出することが、本学部の目的です。こうした意味での「総合」、「文理融合」の意義を理解し、これを積極的に進めようとする学生諸君が門をたたくことを望んでいます。

■ 文学部

文学部は、哲学・歴史学・文学・行動科学に関わる諸問題を学び考え、自由の学風を重んじる本学の基本理念を踏まえながら、新たな知的価値を創出することをめざす学生を求めています。特色入試では、基礎学力を十分に備え、これからの文学部での勉学についてプランと展望を持ち、意欲を持って広い意味での勉学に励む人を求めています。

■ 教育学部

教育学部は、教育と心・人間・社会にかかわる多様な事象を対象とした諸科学を学ぶことで、教育や心理についての専門的知見、さらに、広い視野と異質なものへの理解、多面的・総合的な思考力と批判的判断力を育成する教育を行っています。

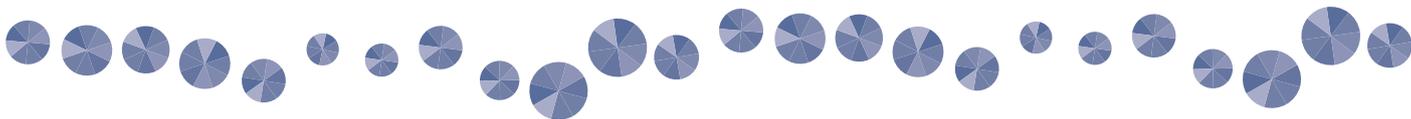
そこで、次のような人物を求めています。

- ・ 教科の学習及び総合的な学習の時間などにおいて学習を深め、テーマを設定して探究活動を行い、卓越した学力を身につけ、成果をあげた者、あるいは、学校内外の活動で豊かな経験を積み、創造的な熟達を通して、深い洞察を得ている者
- ・ 人間と社会、教育や心理について関心を持ち、論理的・批判的に思考し、問題を解決する能力とコミュニケーション能力を持つ者
- ・ 将来、教育や心理にかかわる専門的識見を発揮して、社会に貢献する志を持つ者

■ 法学部

法学部の特色入試(後期日程)では、特に次に掲げる能力及び資質等を備える人材を求めています。

- ・ 様々な分野で、多様な人々と協働し、指導的な役割を果たす基盤とするため、多様な考え方を理解し、論拠を示して自らの意見を述べることができる基本的なコミュニケーション能力、とりわけ論理的な文章を書く力の基本を身につけていること



- ・ グローバルな視野から国家・社会に関する事象に強い関心を持ち、このような事象を本質から理解しようとする知的探究心を有すること
- ・ 人々が協働し共に生きる社会の実現を志す倫理性と責任感を持ち、未だ答えのない課題等を自ら見だし、文献や資料等を調査して、徹底して考え抜こうとする自学自習の姿勢を有していること

■ 経済学部

経済学部は、総合的な学力とともに、長文読解力、問題発見力、論理的思考、柔軟な思考と創造性、そして高い自学自習の能力を持つ人材を求めています。

■ 理学部

理学部は、自由な雰囲気の下での学問的創造および自律的学修を大切にしており、1学科制の下、緩やかな専門化を経て、各学生の興味や適性に合致した専門分野に向う教育を行っています。

理学部では、望む学生像として次の2項目を掲げています。(1)自由を尊重し、既成の概念を無批判に受け入れることなく、自ら考え、新しい知を吸収し創造する姿勢を持つ人。(2)高等学校の教育課程により培われる十分な科学的素養、論理的合理的思考力と語学能力を有し、粘り強く問題解決を試みる人。そのような人の中で、数理科学入試では特に数理科学の分野において極めて優れた才能を持つ人、また生物科学入試では生物科学の分野に志向性を持ち科目に偏らない幅広い学力を持つ人の受験を望んでいます。

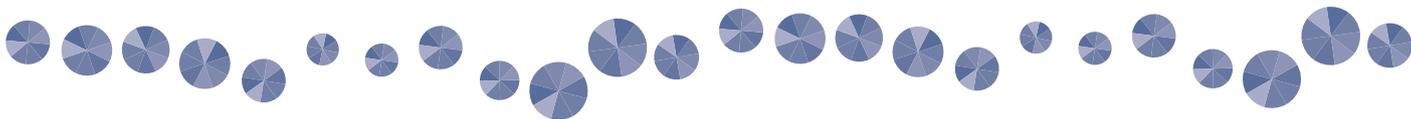
■ 医学部医学科

京都大学は創立以来、自由の学風、闊達な対話を重視し、世界トップレベルの先端的学術研究を推進してきました。医学部医学科は、社会が大きく変革している現代においても、京都大学の学問環境で学び、研究することで、世界をリードできる人材、具体的には以下の要件を満たす人材を全国から広く求めます。

1. 医学・生命科学に深い関心を持ち、かつ真摯な姿勢、熱意を持って真理を探究できる将来の世界の医学をリードするような医学研究者としての資質・適性を持つ人材。
2. 1. 以外でも自然科学の少なくとも1領域において傑出した能力を有し、かつ医学研究者としての資質・適性を持つ人材も考慮します。
3. 本学が提供するMD-PhDコースへの進学を希望する人材。

■ 医学部人間健康科学科

医学部人間健康科学科は、国家資格をベースに、国際的視野を兼ね備えた医療専門職のリーダーや研究者の養成を推進します。特色入試ではこのうち看護師、保健師、理学療法士、



作業療法士へのモチベーションを持った学生を募集します。多面的かつバランスの良い思考力で課題や問題を抽出し解決していく医療のエキスパートとなり得る人材を求めています。

■ 薬学部薬科学科

京都大学薬学部薬科学科では、創薬に関係する幅広い分野において、リーダーとして国際的に活躍することのできる人材を育成しています。そのため、特色入試では、特に次のような要件を満たす人材を全国から求めます。

1. 創薬科学研究に関心と興味を持ち、大学院薬学研究科で博士の学位を取得した後に、世界の創薬科学の革新と発展をリードする研究者となる志と資質を有する人
2. 知的好奇心に基づいた科学的探求力と英語力に優れ、自発的な自然科学の学習や探求活動を実施してきた人
3. 十分な基礎学力とコミュニケーション能力を有し、自ら目標を設定して挑戦できる行動力と最後までやり遂げる力がある人

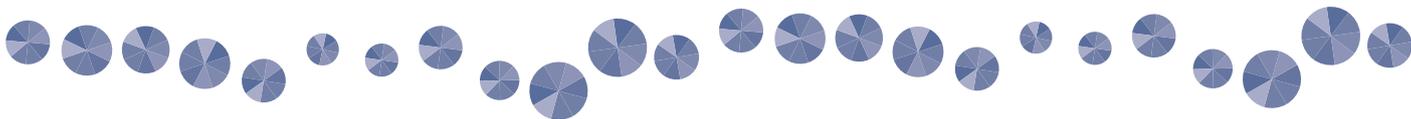
■ 薬学部薬学科

京都大学薬学部薬学科では、医療薬学や先端医療に関係する幅広い分野において、国際的なリーダーとして薬学研究を牽引できる人材を育成しています。そのため、特色入試では、特に次のような要件を満たす人材を全国から求めます。

1. 医療薬学研究に関心と興味を持ち、大学院薬学研究科で博士の学位を取得した後に、薬剤師資格を背景にして世界の薬学の発展をリードする研究者となる志と資質を有する人
2. 知的好奇心に基づいた科学的探求力に優れ、医療人であるとともに教育者・研究者となるにふさわしい人間性を備えており、倫理観を持って自発的な科学の学習や探求活動を実施してきた人
3. 十分な基礎学力とコミュニケーション能力を有し、自ら目標を設定して挑戦できる行動力と最後までやり遂げる力がある人

■ 工学部地球工学科

持続的な発展をめざす人類社会のより良い未来に向けて、社会インフラの構築や都市・地域の開発と防災、資源・エネルギーの高度利用と新規開発、地球・地域環境の保全と改善に関する革新的技術を自ら創り出すことに強い意欲をもち、それに必要な高い基礎学力を有し、将来、国際的視野をもったリーダーとなり得る人材を求めています。



■ 工学部建築学科

建築学科は、自然科学だけでなく、人文科学、社会科学、さらには芸術にも深い関心を持ち、それらの特筆すべき能力、高い基礎学力とリーダーシップを持つ人材を求めています。

■ 工学部物理工学科

次世代の画期的な機械システム、新材料、エネルギーシステムを開発すること、宇宙空間への活動の場を拓げていくことに強い関心を持ち、これらの課題の実現に向け、物理学を基礎とした工学を学ぶ強い意欲、特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を持つ人を求めます。

■ 工学部電気電子工学科

自然現象や科学技術、特に電気電子工学関連の学術分野に対する強い興味と旺盛な探究心をもつとともに、専門教育を受けるのに十分な高い基礎学力と論理的思考力を有しており、かつ科学技術に関する特筆すべき能力やリーダーシップを備えた創造性豊かな人材を求めます。

■ 工学部情報学科

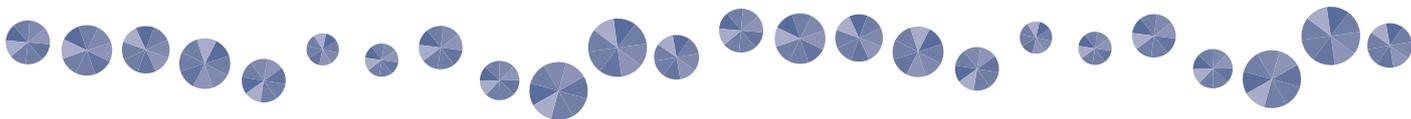
情報学科では、高度情報社会における幅広い問題を情報学の知識と数理的思考により解決することに強い関心を持つ人を求めています。特色入試ではさらに、授業科目の一環として実施した課題研究や、科学に関する課外活動で顕著な実績を上げた経験を有する人を求めます。

■ 工学部工業化学科

化学および化学に関連する工学の基礎学理を理解し、広い視野から物事を論理的に解決する能力、未知なる課題に取り組む意欲と創造性、高い倫理観、優れたコミュニケーション能力とリーダーシップを有し、将来、国際的に活躍する研究者、技術者になり得る人材を求めています。

■ 農学部資源生物科学科

資源生物科学科では、知的好奇心を出発点として最先端の基礎生物学に取り組み、幅広い応用分野に展開をしていく研究と、現在の農水畜産業などが抱える諸問題の解決を目指して資源生物と関連分野に関する知を究めていく研究を推進しています。これら二種類の出発点の異なる研究から得られる基礎と応用の知を統合することで、当学科の究極目標であるより豊かで持続的な社会の実現を目指した教育と研究を行っています。



そこで、特色入試では、対象とする様々な生物と自ら向き合い、自ら問い、自ら考えて解決の道を切り拓く強い意欲を持ち、学問の基礎を大切にす人材を求めます。また、農水畜産業などの応用的課題について取り組む視野の広い人材も求めています。特に、将来、博士の学位を取得して、豊かな知的好奇心と科学的探求心を持ち世界をリードする研究者となることを目指す人材を求めています。

■ 農学部応用生命科学科

生命現象や生物の機能を化学的なアプローチによって解明・活用することに興味があり、歴史を踏まえて自身と社会の未来を設計することができ、多くの分野にまたがる領域にも飛び込んでいける人材を求めています。

■ 農学部地域環境工学科

食料・環境・農業などの分野において、高度な専門知識と工学的問題解決能力を持って社会のリーダーとなるべき人材を求めています。

■ 農学部食料・環境経済学科

食料・環境・農業などの分野において、大学卒業後、大学院へ進学する意欲を持ち、高度な専門知識を持って国際社会のリーダーとなるべき人材を求めています。

■ 農学部森林科学科

森林科学(森林や木質資源に関する基礎及び応用科学)の分野について学びつつ、研究を深めることに強い関心があり、高度な専門知識と問題解決能力を習得する強い意欲と能力のある人材を求めています。また卒業後は、森林管理や生物多様性保全といった面から、あるいは木材由来のさまざまな材料を駆使して持続可能な社会の確立に貢献する人材となることを期待しています。森林科学のキーワードは多岐にわたります。森林管理、森林生態系、生物多様性、ランドスケープ、緑化、土砂災害、森林由来の生物資源や機能性材料、木造建築、木質文化財、木材と感性、バイオマス、セルロースナノファイバー、きのこ、などです。

■ 農学部食品生物科学科

大学卒業後、大学院修士・博士後期課程に進学して博士の学位を取得し、大学院修了後、研究において世界のトップレベルで活躍する学術的な人材を求めています。

5

募集人員・試験実施方式

学部・学科・コース名		募集人員	試験実施方式	
総合人間学部		5人	総合型選抜	
文学部		10人	総合型選抜	
教育学部		6人	総合型選抜	
法学部		20人	後期日程	
経済学部		25人	総合型選抜	
理学部		数理科学入試 5人	総合型選抜	
		生物科学入試 5人		
医学部	医学科	5人	学校推薦型選抜	
	人間健康科学科	先端看護科学コース	20人	総合型選抜
		先端リハビリテーション科学コース (先端理学療法学講座)	5人	
		先端リハビリテーション科学コース (先端作業療法学講座)	5人	
薬学部	薬科学科	3人	総合型選抜	
	薬学科	3人		
工学部	地球工学科	3人	学校推薦型選抜	
	建築学科	2人		
	物理工学科	5人		
	電気電子工学科	7人		
	情報学科	3人		
	工業化学科	7人		
農学部	資源生物科学科	3人	総合型選抜	
	応用生命科学科	4人		
	地域環境工学科	3人		
	食料・環境経済学科	3人		
	森林科学科	5人		
	食品生物科学科	3人		
合計		165人		

注：法学部（後期日程）を除き、選考の結果によっては合格者数が募集人員に満たない場合がありますが、その欠員分は一般選抜（前期日程）の募集人員に加えます。

理学部は、「数理科学入試」及び「生物科学入試」に分けて募集し、両方に出願することはできません。

法学部（後期日程）を除き、学部・学科・コース間の併願はできません。

6

選抜日程

学部・学科名等		出願期間	第1次選考 結果発表	第2次選考	第2次選考 結果発表	最終 合格発表				
総合人間学部		11/1~8	11/29	12/11	—	2/9				
文学部		11/1~8	11/29	12/11	—	2/9				
教育学部		10/1~7	11/5	11/13,14	11/29	2/9				
法学部		1/24~2/2	2/28	3/12	—	3/23				
経済学部		11/1~8	11/29	12/11	—	2/9				
理学部	(数理学入試)	10/1~7	11/5	11/13,14	11/29	2/9				
	(生物科学入試)			11/13	—					
医学部	医学科	11/1~8	11/29	12/11,12	—	1/17				
	人間健康科学科	10/1~7	11/5	11/13,14	1/17	2/9				
薬学部	薬科学科	11/1~8	11/29	12/11	—	2/9				
	薬学科									
工学部	地球工学科	11/1~8	—	—	—	2/9				
	建築学科									
	物理工学科									
	電気電子工学科									
	情報学科						11/29	12/11	1/7	2/9
	工業化学科						—	—	—	2/9
農学部	資源生物科学科	11/1~8	11/29	12/11	1/7	2/9				
	応用生命科学科									
	地域環境工学科									
	食料・環境経済学科									
	森林科学科									
	食品生物科学科									

注：入学手続きは、法学部（後期日程）を除き、2月15日とします。法学部（後期日程）は3月27日とします。

○ 出願期間 △ 第1次選考結果発表 □ 第2次選考 ◇ 第2次選考結果発表 ☆ 最終合格発表 ● 入学手続き
下欄の数字は日付を表す

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合人間学部		○ 1~8 △ 29	□ 11		☆ 9 ● 15	
文学部		○ 1~8 △ 29	□ 11		☆ 9 ● 15	
教育学部	○ 1~7	△ 5 □ 13,14 ◇ 29			☆ 9 ● 15	
法学部				○ 1/24~2/2	△ 28	□ 12 ☆ 23 ● 27
経済学部		○ 1~8 △ 29	□ 11		☆ 9 ● 15	
理学部	○ 1~7	△ 5 □ 13,14 ◇ 29			☆ 9 ● 15	
	○ 1~7	△ 5 □ 13 ◇ 29			☆ 9 ● 15	
医学部		○ 1~8 △ 29	□ 11,12	☆ 17	● 15	
	○ 1~7	△ 5 □ 13,14 ◇ 29		◇ 17	☆ 9 ● 15	
薬学部		○ 1~8 △ 29	□ 11		☆ 9 ● 15	
工学部		○ 1~8			☆ 9 ● 15	
		○ 1~8 △ 29	□ 11	◇ 7	☆ 9 ● 15	
		○ 1~8			☆ 9 ● 15	
		○ 1~8 △ 29	□ 11	◇ 7	☆ 9 ● 15	
		○ 1~8			☆ 9 ● 15	
農学部		○ 1~8 △ 29	□ 11	◇ 7	☆ 9 ● 15	

7

出願資格、出願要件、提出書類、 大学入学共通テスト利用教科・科目名、 選抜方法及び基準

【総合人間学部】

出 願 資 格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者								
出 願 要 件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学総合人間学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 調査書の全体の学習成績の状況4.3以上の者 3. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者								
提 出 書 類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書								
大学入学共通 テスト利用教 科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2、又は物理、化学、生物、地学から2 ※2 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※3								
選抜方法及び 基準	提出書類、能力測定考査、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの設計書により選考を行い、上位50人程度を上限として合格者を決定します。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、能力測定考査(文系総合問題、理系総合問題)を行い、その成績、及び大学入学共通テストの成績により最終選考を行います。 能力測定考査においては、文系総合問題では広く文化・科学・思想・社会などから出題し、長文の読解力や文章力を検査します。理系総合問題では一部に数学Ⅲの内容を含み、数理的思考力や論理的思考力を検査します。 能力測定考査の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>文系総合問題</th> <th>理系総合問題</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> 大学入学共通テストにおいては基礎学力を問い、その得点の合計が800点満点中概ね85%以上であることを求めます。	試験の区分	文系総合問題	理系総合問題	合 計	配 点	100	100	200
試験の区分	文系総合問題	理系総合問題	合 計						
配 点	100	100	200						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目を選択した場合、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※3 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【文学部】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学文学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】国語 【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 【数学】「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 【理科】物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1 【外国語】英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、大学入学共通テストの成績、論文試験、及び「学びの設計書」に関連する論述試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、「学びの設計書」に関連する論述試験及び論文試験を行います。 ①「学びの設計書」に関連する論述試験及び提出書類、②論文試験についてA～Cの3段階評価を行い、①及び②の両方がAの者で、かつ大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね760点以上の者を合格者とします。

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【教育学部】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学教育学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 調査書の全体の学習成績の状況が概ね4.3以上の者 3. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学びの報告書 3. 学びの設計書								
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【数学】 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 【地歴・公民】 及び【理科】 については、次のどちらかを選択する。 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 及び 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※2 及び 物理、化学、生物、地学から2 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※3								
選抜方法及び基準	提出書類、課題、及び口頭試問によるパフォーマンス評価の成績、並びに大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。なお、パフォーマンス評価とは、知識やスキルを活用・応用・総合する力をみるために、学習の成果物やそれに関わる活動を評価する方法です。 第1次選考は、調査書、学びの報告書、及び学びの設計書により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、課題と口頭試問により選考を行います。 ・課題では、読解力、論理的・批判的思考力、問題解決能力などについて評価します。 ・口頭試問では、探究力と洞察力、コミュニケーション能力などについて評価します。 第2次選考における配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>課題</td> <td>口頭試問</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </table> <p>最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね80%以上の者を合格者とします。</p>	試験の区分	課題	口頭試問	合計	配点	100	100	200
試験の区分	課題	口頭試問	合計						
配点	100	100	200						

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※3 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。
リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【法学部】

出願資格	<p>次のいずれかに該当することが必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月修了見込みの者 3. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（令和4年3月31日までに修了見込みの者を含む。） 4. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者 5. 文部科学大臣が指定する専修学校の高等課程を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者 6. 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号「大学入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者の指定」） 7. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定（大検）に合格した者及び令和4年3月31日までに合格見込みの者で、令和4年3月31日までに18歳に達するもの 8. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月31日までに18歳に達するもの 																												
出願要件	令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験した者																												
提出書類	調査書																												
大学入学共通テスト利用教科・科目名	<p>【国語】国語</p> <p>【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 （世界史B、日本史Bのうち少なくとも1科目を選択すること。）</p> <p>【数学】「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」</p> <p>【理科】物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1</p> <p>【外国語】英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2</p>																												
選抜方法及び基準	<p>提出書類、大学入学共通テスト、及び小論文試験の成績を総合して合格者を決定します。</p> <p>第1次選考は、大学入学共通テスト及び調査書の成績により選考を行い、募集人員の15.0倍程度を目安として合格者を決定します。</p> <p>第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、大学入学共通テスト及び小論文試験の成績により選考を行います。</p> <p>小論文試験は、日本語と英語の文章を題材に、読解力、論理的思考力、表現力などについて評価します。</p> <p>大学入学共通テスト、小論文の配点は、次のとおりとします。（ ）内の数字は満点を表し、合計の900点満点を270点満点に換算して利用します。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験の区分</th> <th colspan="6">大学入学共通テスト</th> </tr> <tr> <th>国語</th> <th>地歴・公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td>(200)</td> <td>(100)</td> <td>(200)</td> <td>270 (900)</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>小論文</th> <th>大学入学共通テスト</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>270</td> <td>370</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	大学入学共通テスト						国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計	配点	(200)	(200)	(200)	(100)	(200)	270 (900)	試験の区分	小論文	大学入学共通テスト	合計	配点	100	270	370
試験の区分	大学入学共通テスト																												
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計																							
配点	(200)	(200)	(200)	(100)	(200)	270 (900)																							
試験の区分	小論文	大学入学共通テスト	合計																										
配点	100	270	370																										

※1 基礎を付した科目から2科目選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【経済学部】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学経済学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2 ※1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、論文試験、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの設計書により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、論文試験（500点）を行い、その成績、第1次選考（100点）及び大学入学共通テストの成績により最終選考を行います。 なお、大学入学共通テストにおいては基礎学力を問い、その得点の合計が900点満点中概ね80%以上を合格の基準とします。

※1 基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算して利用します。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【理学部】

出願資格	<p>次のいずれかに該当することが必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者 3. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和4年3月31日の時点において20歳未満で18歳に達したもの (個別入学資格審査の申請方法等については、7月に公表予定の令和4年度一般選抜入学者選抜要項を確認すること。) 																
出願要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学理学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 																
提出書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの報告書(「数理学部入試用」もしくは「生物科学入試用」) 																
大学入学共通テスト利用教科・科目名	<p>数理学部入試</p> <p>【国語】国語 【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】物理、化学、生物、地学から2 【外国語】英語 ※2</p> <p>生物科学入試</p> <p>【国語】国語 【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】生物(必ず選択すること)、及び物理、化学、地学から1 【外国語】英語 ※2</p>																
選抜方法及び基準	<p>数理学部入試</p> <p>提出書類、数学に関する能力測定考査、口頭試問、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。</p> <p>第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの報告書により選考を行います。</p> <p>第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、数学に関する能力測定考査、口頭試問の成績により選考を行います。</p> <p>数学に関する能力測定考査では、数理解解力、問題解決力、論理的思考力、明解な説明能力などについて評価します。</p> <p>口頭試問では、意欲、適性などについて評価します。</p> <p>数学に関する能力測定考査、及び口頭試問の配点は、次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="395 1310 1034 1400"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>数 学</th> <th>口頭試問</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>80</td> <td>20</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね70%以上の者を合格者としてします。</p> <p>※数学に関する能力測定考査の結果は、11月13日(土)午後10時(予定)に合否照会システムにて発表します。数学に関する能力測定考査の合格者に対して、11月14日(日)に口頭試問を実施します。</p> <p>生物科学入試</p> <p>提出書類、口頭試問、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。</p> <p>第1次選考は、調査書、学業活動報告書、及び学びの報告書により選考を行います。</p> <p>第2次選考は第1次選考に合格した者に対して、口頭試問により選考を行います。</p> <p>口頭試問では、生物科学に対する意欲、知識、適性及び意見を論理的に述べる能力などについて評価します。</p> <p>最終選考は、口頭試問の成績、及び大学入学共通テストの成績で決定します。配点は次の通りとします。ただし、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね70%以上であることを求めます。</p> <table border="1" data-bbox="395 1825 1104 1915"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>口頭試問</th> <th>大学入学共通テスト</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配 点</td> <td>300</td> <td>900</td> <td>1200</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	数 学	口頭試問	合 計	配 点	80	20	100	試験の区分	口頭試問	大学入学共通テスト	合 計	配 点	300	900	1200
試験の区分	数 学	口頭試問	合 計														
配 点	80	20	100														
試験の区分	口頭試問	大学入学共通テスト	合 計														
配 点	300	900	1200														

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含みます。リーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【医学部 医学科】

出願資格	<p>次のいずれかに該当することが必要です。※注1</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 国内の国際バカロレア認定校 (DP) を令和3年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 3. 国際科学オリンピック (数学、物理、化学、生物) 日本代表として世界大会に出場した者で、高等学校又は中等教育学校を令和5年3月卒業見込みの者 4. 国際科学オリンピック (数学、物理、化学、生物) 日本代表として世界大会に出場した者で、国内の国際バカロレア認定校 (DP) を令和4年4月から令和5年3月までに卒業見込みの者 5. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者 								
推薦要件	<p>次のすべての要件を満たすこととします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 人格・識見ともに特段に優れており、学校長が責任を持って推薦する者 2. 調査書の全体の学習成績の状況が概ね4.7以上又は国際バカロレアのスコア (取得見込みの者はPredicted Grades) が概ね42以上の者 3. TOEFL iBTを受験し、Official Score ReportsまたはTest Taker Score Report (原本) を提出できる者 4. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験しその結果を提出する者 <p>※ただし、入学資格 (出願資格) の2, 3, 4に該当する者は除く。</p> <p>5. 本学医学部医学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者</p>								
推薦人員	<p>各学校長が推薦できる人数は、1人とします。</p> <p>ただし、国際科学オリンピック (数学、物理、化学、生物) 日本代表で世界大会に出場した令和5年3月卒見込みの者は別枠で1人推薦可能とします。</p>								
提出書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 調査書 (※) 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. TOEFL iBTのスコア (以下の (1) または (2) を提出すること) <ol style="list-style-type: none"> (1) Official Score Reports (公式スコアレポート) <ul style="list-style-type: none"> ・ETSから京都大学に直接送付する手続きを行うこと。 ・登録コードは「9501 (Kyoto University Foreign Student Division)」を選択すること。 ・なお、出願の際には受験者用控えスコアレポート (Test Taker Score Report) のコピーも提出すること (オンラインで出力したもので可)。 (2) Test Taker Score Report (受験者用控えスコアレポート) の原本 <ul style="list-style-type: none"> ・オンラインで出力したのではなく、ETSから郵送されたスコアレポートの原本を提出すること。 5. 特色事項 (各種コンクール、科学オリンピック等) に関する資料 (*入学資格 (出願資格) の3, 4に該当する者は提出必須) <p>※入学資格 (出願資格) の2, 4に該当する者で、1. 調査書の提出ができない場合は6を提出すること</p> 6. 国際バカロレア資格の成績証明書の原本 (取得見込みの者は、学校長が発行するPredicted Grades) 								
大学入学共通テスト利用教科・科目名	<p>【国語】国語</p> <p>【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1</p> <p>【数学】「数学I・数学A」、「数学II・数学B」</p> <p>【理科】物理、化学、生物から2</p> <p>【外国語】英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1</p> <p>※大学入学共通テストの成績は、判定には利用しませんが、上記において指定した教科・科目を受験し、その結果を提出してください。</p>								
選抜方法及び基準	<p>提出書類、口頭試問、及び面接試験の成績を総合して判定します。 (大学入学共通テストの成績は判定には利用しません。)</p> <p>第1次選考は、提出書類の内容により選考します。</p> <p>第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、口頭試問、及び面接試験を行い、その成績により選考します。</p> <p>口頭試問では、物理・化学・生物に関する資料を読んでレポートを作成し、それに基づく口頭試問を行い、論理的思考力、文章構成力などについて評価します。</p> <p>面接試験では、京都大学が望む医学研究者、医師としての適性、社会的能力、科学的能力などについて評価します。</p> <p>なお、口頭試問、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。</p> <table border="1" data-bbox="395 1771 1034 1861"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>口頭試問</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>160</td> <td>240</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> <p>※口頭試問の結果は、口頭試問実施日の午後8時 (予定) に合否照会システムにて発表します。 口頭試問の合格者に対して、面接試験を実施します。</p>	試験の区分	口頭試問	面接	合計	配点	160	240	400
試験の区分	口頭試問	面接	合計						
配点	160	240	400						
備考	<p>特色入試に合格し、入学した者で本学が提供するMD-PhDコースへ進学する者には奨学金制度を設けております。</p>								

※注1 学校教育法第1条に規定されている学校 (一条校) かつ国際バカロレア認定校 (DP) を卒業見込みの者は、「出願資格1」として出願してください。

【医学部 人間健康科学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者																																																								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学医学部人間健康科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 調査書の全体の学習成績の状況が概ね4.0以上の者 3. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者																																																								
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書																																																								
大学入学共通テスト利用教科・科目名	先端看護科学コース及び先端リハビリテーション科学コース(先端理学療法学講座) 【国語】国語 【数学】「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【地歴・公民】世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【理科】物理、化学、生物から2 【外国語】英語 ※2 先端リハビリテーション科学コース(先端作業療法学講座) 【国語】国語 【数学】「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【地歴・公民】及び【理科】については、次のいずれかを選択する。 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 及び 物理、化学、生物から1 ※1 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から2 及び 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 及び 物理、化学、生物から2 ・世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 及び 物理、化学、生物から1 ※1 及び 物理基礎、化学基礎、生物基礎から2 ※3 【外国語】英語 ※2																																																								
選抜方法及び基準	提出書類、論文試験、面接試験、及び大学入学共通テストの成績を総合して判定します。 第1次選考は、学業活動報告書、及び学びの設計書により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、論文試験、面接試験、及び事前提出書類(調査書、学業活動報告書、及び学びの設計書)により選考を行います。 論文試験では、医療専門職としての問題発見・解決能力などについて評価します。 面接試験では、医療専門職のリーダーとしての適性・コミュニケーション能力などについて評価します。 なお、第2次選考において、論文試験及び面接試験のいずれか一つ以上の得点が一定得点に達しなかった場合、不合格となることがあります。 最終選考は、第2次選考の成績上位者から順に、大学入学共通テストの指定した教科・科目の合計得点が900点満点中概ね75%以上の者の中から合格者を決定します。 大学入学共通テスト、論文試験、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。 ○先端看護科学コース及び先端リハビリテーション科学コース(先端理学療法学講座) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験の区分</th> <th colspan="6">大学入学共通テスト</th> </tr> <tr> <th>国語</th> <th>数学</th> <th>地歴・公民</th> <th>理科</th> <th>外国語(英語)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>900</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>論文</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table> ○先端リハビリテーション科学コース(先端作業療法学講座) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">試験の区分</th> <th colspan="6">大学入学共通テスト</th> </tr> <tr> <th>国語</th> <th>数学</th> <th>地歴・公民</th> <th>理科</th> <th>外国語(英語)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>300</td> <td></td> <td>200</td> <td>900</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>論文</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	試験の区分	大学入学共通テスト						国語	数学	地歴・公民	理科	外国語(英語)	合計	配点	200	200	100	200	200	900	試験の区分	論文	面接	合計	配点	100	100	200	試験の区分	大学入学共通テスト						国語	数学	地歴・公民	理科	外国語(英語)	合計	配点	200	200	300		200	900	試験の区分	論文	面接	合計	配点	100	100	200
試験の区分	大学入学共通テスト																																																								
	国語	数学	地歴・公民	理科	外国語(英語)	合計																																																			
配点	200	200	100	200	200	900																																																			
試験の区分	論文	面接	合計																																																						
配点	100	100	200																																																						
試験の区分	大学入学共通テスト																																																								
	国語	数学	地歴・公民	理科	外国語(英語)	合計																																																			
配点	200	200	300		200	900																																																			
試験の区分	論文	面接	合計																																																						
配点	100	100	200																																																						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含み、リーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

※3 理科において同一名称を含む科目の組合せ(例えば「物理」と「物理基礎」のような組合せ)は選択できません。

【薬学部 薬科学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学薬学部薬科学科の求める人物像を理解した上で学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. TOEFL iBTスコアが概ね75点以上、IELTS (アカデミック・モジュール) でオーバーオール・バンドスコア5.5以上、実用英語検定 (英検) (英検CBT・英検S-CBT・英検S-Interviewも認める) 準1級以上の合格のうち、少なくとも1つの要件を満たす者 3. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書 4. TOEFL iBT、IELTSの受験者成績書の原本 (コピー不可)、または実用英語検定 (英検) の合格証明書の原本 (コピー不可) のうち少なくとも1つ								
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理、化学、生物から2 【外国語】 英語 ※2								
選抜方法及び基準	提出書類、論文試験、面接試験、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類の内容により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、論文試験、及び面接試験の成績により選考を行います。 論文試験では、科学に関する英語又は日本語の資料を読んで日本語で論述する形式です。内容を正確に読み取り、分析した上で論理的に考察する能力、新たに得た知識を活用して問題を解決する能力、及び自身の考えをまとめて論述する能力などについて評価します。 面接試験は、1) 課題発見・解決力、2) 論理的思考力、3) 知的好奇心に基づいた科学への主体的学習態度、4) コミュニケーション力、5) 倫理性や社会性などについて評価します。 論文試験、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>論文</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>400</td> </tr> </tbody> </table> 最終合格者は、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね8割以上の者で、第2次選考の成績上位順に決定します。	試験の区分	論文	面接	合計	配点	200	200	400
試験の区分	論文	面接	合計						
配点	200	200	400						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含みます。リーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【薬学部 薬学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学薬学部薬学科の求める人物像を理解した上で学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. TOEFL iBT、IELTS (アカデミック・モジュール)、実用英語検定 (英検) (英検CBT・英検S-CBT・英検S-Interviewも認める) のうち少なくとも1つを受験し、TOEFL iBT、IELTS (アカデミック・モジュール) にあつては受験者成績書の原本を提出できる者、または実用英語検定 (英検) にあつては合格証明書の原本を提出できる者 3. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書 4. TOEFL iBT、IELTSの受験者成績書の原本 (コピー不可)、または実用英語検定 (英検) の合格証明書の原本 (コピー不可) のうち少なくとも1つ								
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理、化学、生物から2 【外国語】 英語 ※2								
選抜方法及び基準	提出書類、論文試験、面接試験、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類の内容により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、論文試験、及び面接試験の成績により選考を行います。 論文試験では、科学に関する英語又は日本語の資料を読んで日本語で論述する形式です。内容を正確に読み取り、分析した上で論理的に考察する能力、新たに得た知識を活用して問題を解決する能力、及び自身の考えをまとめて論述する能力などについて評価します。 面接試験は、1) 課題発見・解決力、2) 論理的思考力、3) 知的好奇心に基づいた科学への主体的学習態度、4) コミュニケーション力、5) 倫理性や社会性などについて評価します。 論文試験、及び面接試験の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>論文</td> <td>面接</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>400</td> </tr> </table> 最終合格者は、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね8割以上の者で、第2次選考の成績上位順に決定します。	試験の区分	論文	面接	合計	配点	200	200	400
試験の区分	論文	面接	合計						
配点	200	200	400						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含みます。リーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【工学部 地球工学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を令和4年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 科学に関する課外活動や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者、又は高校課程の数学、物理、化学の内少なくとも1科目においてきわめて優れた学業成績を修めた者 4. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部地球工学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
推薦人員	各学校長が推薦できる人数は、本学工学部の各学科に対してそれぞれ1人とします。
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上であり、「数学I・数学A」、「数学II・数学B」、物理、化学の4科目の内少なくとも2科目の得点率が概ね90%以上の者について、提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、Aの者を合格とします。
備考	特色入試で工学部地球工学科に合格した者も、英語のみで授業を行う地球工学科国際コースを選択することが可能です。令和4年3月中旬に開催する説明会后、面接を受けた者の中から決定します。

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【工学部 建築学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を令和4年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 国際的な科学競技会に出場した者、又は国内大会における成績優秀者、あるいは科学に関する課外活動や授業科目の一環として実施した課題研究において顕著な実績をあげた者 4. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部建築学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
推薦人員	各学校長が推薦できる人数は、本学工学部の各学科に対してそれぞれ1人とします。
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上であり、「数学I・数学A」、「数学II・数学B」の2科目についてはいずれも得点率が概ね90%以上の者について、提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、Aの者を合格とします。

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【工学部 物理工学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を令和4年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 科学に関する課外活動や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者 4. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部物理工学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
推薦人員	各学校長が推薦できる人数は、本学工学部の各学科に対してそれぞれ1人とします。
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね85%以上の者について、提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、Aの者を合格とします。

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。
リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【工学部 電気電子工学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を令和4年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 科学に関する課外活動や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者 4. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部電気電子工学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
推薦人員	各学校長が推薦できる人数は、本学工学部の各学科に対してそれぞれ1人とします。
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. 顕著な活動実績の概要
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 提出された書類の審査に重点を置きます。提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、A評価の者の内、大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上の者を合格者とします。

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【工学部 情報学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を令和4年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者																									
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 科学に関する課外活動や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者 4. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部情報学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者																									
推薦人員	各学校長が推薦できる人数は、本学工学部の各学科に対してそれぞれ1人とします。																									
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. 顕著な活動実績の概要																									
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2																									
選抜方法及び基準	提出書類、口頭試問、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、調査書、推薦書、学びの設計書、及び顕著な活動実績の概要により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して口頭試問により選考を行います。 口頭試問では、提出書類の記載事項の確認、高等学校での学修の確認、顕著な活動実績に係る科目についての高等学校の発展的内容に基づいた試問、英語による自己紹介などにより評価します。 口頭試問の配点は、次のとおりとします。																									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th style="width: 30%;">試験の区分</th> <th style="width: 30%;">口頭試問</th> <th style="width: 40%;">合 計</th> </tr> <tr> <td>配 点</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </table> <p>大学入学共通テストの成績は下表の点数に換算し、第2次選考に合格した者のうち得点の合計が1000点満点中概ね80%以上の者を合格者とします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2" style="width: 15%;">試験の区分</th> <th colspan="5">大学入学共通テスト</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">合 計</th> </tr> <tr> <th style="width: 15%;">国 語</th> <th style="width: 15%;">地歴・公民</th> <th style="width: 15%;">数 学</th> <th style="width: 15%;">理 科</th> <th style="width: 15%;">外国語</th> </tr> <tr> <td>配 点</td> <td>150</td> <td>100</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>1000</td> </tr> </table>	試験の区分	口頭試問	合 計	配 点	200	200	試験の区分	大学入学共通テスト					合 計	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	配 点	150	100	250	250	250	1000
試験の区分	口頭試問	合 計																								
配 点	200	200																								
試験の区分	大学入学共通テスト					合 計																				
	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語																					
配 点	150	100	250	250	250	1000																				

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算したうえで、上表のとおり換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算したうえで、上表のとおり換算して利用します。

「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」は筆記200点満点を上表のとおり換算して利用します。

【工学部 工業化学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 2. 高等専門学校第3年次を令和4年3月修了見込みの者 3. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者
推薦要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 人格・識見ともに特段に優れている者 2. 特筆すべき能力、リーダーシップと高い基礎学力を有する者 3. 化学に関する課外活動や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者 4. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者 5. 本学工学部工業化学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
推薦人員	各学校長が推薦できる人数は、本学工学部の各学科に対してそれぞれ1人とします。
提出書類	1. 調査書 2. 推薦書 3. 学びの設計書 4. 顕著な活動実績の概要
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物から1 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2
選抜方法及び基準	提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。 提出された書類の審査に重点を置きます。提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、A評価の者の内、大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上の者を合格者とします。ただし、概ね80%に達しない科目がある場合は、不合格にすることがあります。

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【農学部 資源生物科学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者						
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学農学部資源生物科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. TOEFL iBT、TOEIC Listening & Reading Test、実用英語検定（英検）のうち少なくとも1つを受験し、TOEFL iBTスコアが概ね61点以上、TOEIC Listening & Reading Test スコアが概ね600点以上、実用英語検定（英検）2級以上の合格のうち、少なくとも1つの要件を満たす者 3. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者						
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書 4. TOEFL iBT、TOEIC Listening & Reading Testの受験者成績書の原本（コピー不可）、または実用英語検定（英検）の合格証明書の原本（コピー不可）のうち少なくとも1つ						
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」 【理科】 物理、化学、生物、地学から2 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2						
選抜方法及び基準	提出書類、大学入学共通テスト、及び面接試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、面接試験の成績により選考を行います。 面接試験では、意欲、適性、及び意見を論理的に述べる能力などについて評価します。面接試験の配点は次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>面接</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </table> <p>最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね720点以上の者の中から、第2次選考と大学入学共通テストの成績により合格者を決定します。</p>	試験の区分	面接	合計	配点	200	200
試験の区分	面接	合計					
配点	200	200					

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【農学部 応用生命科学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学農学部応用生命科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書								
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史Bから1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 化学、生物 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2								
選抜方法及び基準	提出書類、大学入学共通テスト、小論文試験、及び面接試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、小論文試験及び面接試験の成績により選考を行います。 小論文試験は、応用生命科学領域に関するテーマについて、論理的に自分の意見を論述する能力などについて評価します。 ※3 面接試験では、意欲、適性、及び識見などについて評価します。 小論文試験及び面接試験の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" data-bbox="395 1016 1034 1108"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>小論文</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> 最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中630点以上の者の中から、第2次選考の成績順に合格者を決定します。	試験の区分	小論文	面接	合計	配点	250	250	500
試験の区分	小論文	面接	合計						
配点	250	250	500						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。
リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

※3 京都大学農学部応用生命科学科では、生命・食・環境をキーワードとし、化学と生物にまたがる基礎と応用を志向した農芸化学領域の教育・研究をしています。

【農学部 地域環境工学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者																				
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学農学部地域環境工学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者																				
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書																				
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理（必ず選択すること）、及び化学、生物、地学から1 【外国語】 英語 ※2																				
選抜方法及び基準	提出書類、大学入学共通テスト、小論文試験、及び面接試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、小論文試験及び面接試験の成績により選考を行います。 小論文試験は、問題解決能力、論理的思考力などについて評価します。 面接試験では、意欲、適性、及び識見などについて評価します。 小論文試験及び面接試験の配点は、次のとおりとします。																				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th>試験の区分</th> <th>小論文</th> <th>面接</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>500</td> </tr> </table>	試験の区分	小論文	面接	合計	配点	250	250	500												
試験の区分	小論文	面接	合計																		
配点	250	250	500																		
	最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの成績を下表の点数に換算し、800点満点中概ね640点以上の者の中から、第2次選考の成績順に合格者を決定します。																				
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">試験の区分</th> <th colspan="6">大学入学共通テスト</th> </tr> <tr> <th>国語</th> <th>地歴・公民</th> <th>数学</th> <th>理科</th> <th>外国語</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>800</td> </tr> </table>	試験の区分	大学入学共通テスト						国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計	配点	100	100	200	200	200	800
試験の区分	大学入学共通テスト																				
	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	合計															
配点	100	100	200	200	200	800															

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含みます。リーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【農学部 食料・環境経済学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者						
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学農学部食料・環境経済学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者						
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書						
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理、化学、生物、地学から2 【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2						
選抜方法及び基準	提出書類、大学入学共通テスト、及び小論文試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、小論文試験の成績により選考を行います。 小論文試験は、英語の文章を読んで日本語で論述する形式です。長文の英文について内容を正確に読み取り分析した上で、論理的に自分の意見を論述する能力などについて評価します。 小論文試験の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>小論文</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> </table> (英文課題を2つ、それぞれ100点) 最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中、概ね720点以上の者の中から、第2次選考の成績順に合格者を決定します。	試験の区分	小論文	合計	配点	200	200
試験の区分	小論文	合計					
配点	200	200					

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【農学部 森林科学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を令和2年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者								
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学農学部森林科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者								
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書								
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※1 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理、化学、生物、地学から2 【外国語】 英語 ※2								
選抜方法及び基準	提出書類、大学入学共通テスト、小論文試験、及び面接試験の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、小論文試験及び面接試験の成績により選考を行います。 小論文試験は、環境・資源などに関する英語の長文を読み日本語で論述する形式などです。正確に記述内容を把握する能力と、自分の考えを論理的に説明する能力などにより評価します。 面接試験では、意欲、適性、及び識見などについて評価します。 小論文試験及び面接試験の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>試験の区分</td> <td>小論文</td> <td>面接</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>配点</td> <td>200</td> <td>100</td> <td>300</td> </tr> </table> 最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの得点の合計が900点満点中概ね720点以上の者の中から、第2次選考の成績順に合格者を決定します。	試験の区分	小論文	面接	合計	配点	200	100	300
試験の区分	小論文	面接	合計						
配点	200	100	300						

※1 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

※2 リスニングテストを含みます。リーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。

リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

【農学部 食品生物科学科】

出願資格	次のいずれかに該当することが必要です。 1. 高等学校又は中等教育学校を平成30年4月から令和4年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を平成30年4月から令和4年3月までに修了又は修了見込みの者						
出願要件	次のすべての要件を満たすこととします。 1. 本学農学部食品生物科学科での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者 2. TOEFL iBTスコアが概ね80点以上、IELTS (アカデミック・モジュール) でオーバーオール・バンドスコア6.0以上、TOEIC Listening & Reading Test スコアが概ね800点以上、実用英語検定 (英検) (英検CBT・英検S-CBT・英検S-Interviewも認める) 準1級以上の合格のうち、少なくとも1つの要件を満たす者 3. 令和4年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者						
提出書類	1. 調査書 2. 学業活動報告書 3. 学びの設計書 4. TOEFL iBT、IELTS、TOEIC Listening & Reading Test の受験者成績書の原本 (コピー不可)、または実用英語検定 (英検) の合格証明書の原本 (コピー不可) のうち少なくとも1つ						
大学入学共通テスト利用教科・科目名	【国語】 国語 【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※ 【数学】 「数学I・数学A」、「数学II・数学B」 【理科】 物理、化学、生物から2						
選抜方法及び基準	提出書類、大学入学共通テスト、及び口頭試問の成績を総合して合格者を決定します。 第1次選考は、提出書類の内容により選考を行います。 第2次選考は、第1次選考に合格した者に対して、口頭試問の成績により選考を行います。口頭試問の配点は100点満点とし、基礎学力、論理的思考力、及び英語論文の読解力について評価します。 口頭試問の配点は、次のとおりとします。 <table border="1" data-bbox="395 1077 876 1169"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>口頭試問</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配点</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> 最終選考は、第2次選考に合格した者に対して、大学入学共通テストの外国語を除く得点の合計が700点満点中概ね600点以上の者の中から、第2次選考の成績順に合格者を決定します。	試験の区分	口頭試問	合計	配点	100	100
試験の区分	口頭試問	合計					
配点	100	100					

※ 2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

予告

令和5年度 特色入試選抜方法等の変更について

令和5年度特色入試選抜方法等の変更を下記のとおり予定しています。なお、この内容は予定であり、変更する場合があります。

経済学部

1. 試験実施方式として総合型選抜を廃止し、学校推薦型選抜を実施します。

2. 募集定員は「文系型入試」15人、「理系型入試」10人とします。

3. 推薦要件として、次のすべての要件を満たすこと。

- (1) 人格・見識ともに特段に優れており、文系型入試もしくは理系型入試の求める人物像に合致した人材として、学校長が責任をもって推薦する者
- (2) 大学院への進学や経済学の研究に興味がある者
- (3) 調査書の全体の学習成績の状況が概ね4.3以上の者
- (4) 令和5年度大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目を受験する者
- (5) 本学経済学部での学びを強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約する者
- (6) TOEFL iBTスコアが概ね80点以上、IELTS(アカデミック・モジュール)でオーバーオール・バンドスコア6.0以上、TOEIC Listening & Reading Test スコアが概ね800点以上、GTECスコア(CBTに限る)が概ね1190点以上、実用英語検定(英検)(英検CBT・英検S-CBT・英検S-Interviewも認める)準1級以上の合格のうち、少なくとも1つの要件を満たす者

文系型入試

- (7) 課外活動(日本語または英語による論文・ディベートコンテスト等を含む)や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著なリーダーシップや課題発見・解決力を示した者

理系型入試

- (8) 科学に関する課外活動(国際的な科学競技会を含む)や授業科目の一環として実施した課題研究において、顕著な実績をあげた者、又は高校課程の数学、物理、化学、生物の内少なくとも1科目においてきわめて優れた学業成績を修めた者
- (9) 数学Ⅲを履修した者

4. 各学校長が推薦できる人数は、文系型、理系型それぞれ2人までとします。

5. 提出書類

- (1) 調査書
- (2) 推薦書(大学院進学への興味についても言及すること)
- (3) 学びの設計書(大学院に進学した場合どのような研究をしたいかという抱負を含む。文系型入試では国際的問題に対する関心についても記載すること)
- (4) 顕著な活動・学習実績の概要
- (5) TOEFL iBT、IELTS、TOEIC Listening & Reading Test、GTEC(CBTに限る)の受験者成績書の原本(コピー不可)、または実用英語検定(英検)の合格証明書の原本(コピー不可)のうち少なくとも1つ

6. 大学入学共通テスト利用教科・科目名

文系型入試

【国語】 国語

【地歴・公民】 世界史B(必ず選択すること)、及び日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1

【数学】 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」

【理科】 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2※1

【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2

理系型入試

【国語】 国語

【地歴・公民】 世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」から1 ※3

【数学】 「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」

【理科】 物理(必ず選択すること)、及び化学、生物から1

【外国語】 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1 ※2

※1：基礎を付した科目から2科目を選択することに代え、「物理」、「化学」、「生物」「地学」のうちから2科目を選択することができます。その場合は、200点満点を100点満点に換算します。

※2：「英語」を利用する場合は、リスニングテストを含みます。「英語」はリーディング100点満点を150点満点、リスニング100点満点を50点満点の合計200点満点に換算して利用します。リスニング免除者はリーディング100点満点を200点満点に換算して利用します。

※3：2科目受験者については、第1解答科目の成績を用います。

7. 選抜方法および基準

文系型入試

提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。

大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上であり、「世界史B」、「外国語」の2科目についてはいずれも得点率が概ね90%以上の者について、提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、Aの者を合格とします。

理系型入試

提出書類、及び大学入学共通テストの成績を総合して合格者を決定します。

大学入学共通テストの合計得点が900点満点中概ね80%以上であり、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」、「物理」の3科目についてはいずれも得点率が概ね90%以上の者について、提出書類をA・B・C・Dの4段階で評価し、Aの者を合格とします。

工学部建築学科、物理工学科

工学部建築学科、物理工学科の特色入試において、提出書類に以下を追加します。

・顕著な活動実績の概要(所定様式(工学部用)により志願者本人が作成したもの)

■ 京都大学特色入試Webサイト

<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/tokusyoku>

■ 学部・学科に関する問い合わせ先

学 部	担当掛	電話番号	住 所
総合人間学部	教務掛	075-753-6506	〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
文学部	第一教務掛	075-753-2709	〒606-8501 京都市左京区吉田本町
教育学部	教務掛	075-753-3010	
法学部	教務掛	075-753-3107	
経済学部	教務掛	075-753-3406	
理学部	学部教務掛	075-753-3616	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
医学部医学科	学部教務掛	075-753-4325	〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町
医学部人間健康科学科	教務掛	075-753-9313	
薬学部	教務掛	075-753-4514	〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町
工学部	教務掛	075-753-5039	〒606-8501 京都市左京区吉田本町
農学部	学部教務掛	075-753-6012	〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

■ 入学試験に関する問い合わせ先

担当部課	電話番号	住 所
教育推進・学生支援部 入試企画課	075-753-2521	〒606-8501 京都市左京区吉田本町

■ 京都大学特色入試に関する問い合わせ先

tokushoku-nyushi@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

メールにてお問い合わせください。原則として、お問い合わせに対して個別に回答できませんが、京都大学特色入試Webサイトに「よくあるご質問」としてまとめて回答いたします。

■ 障害等のある受験者に対する合理的配慮について

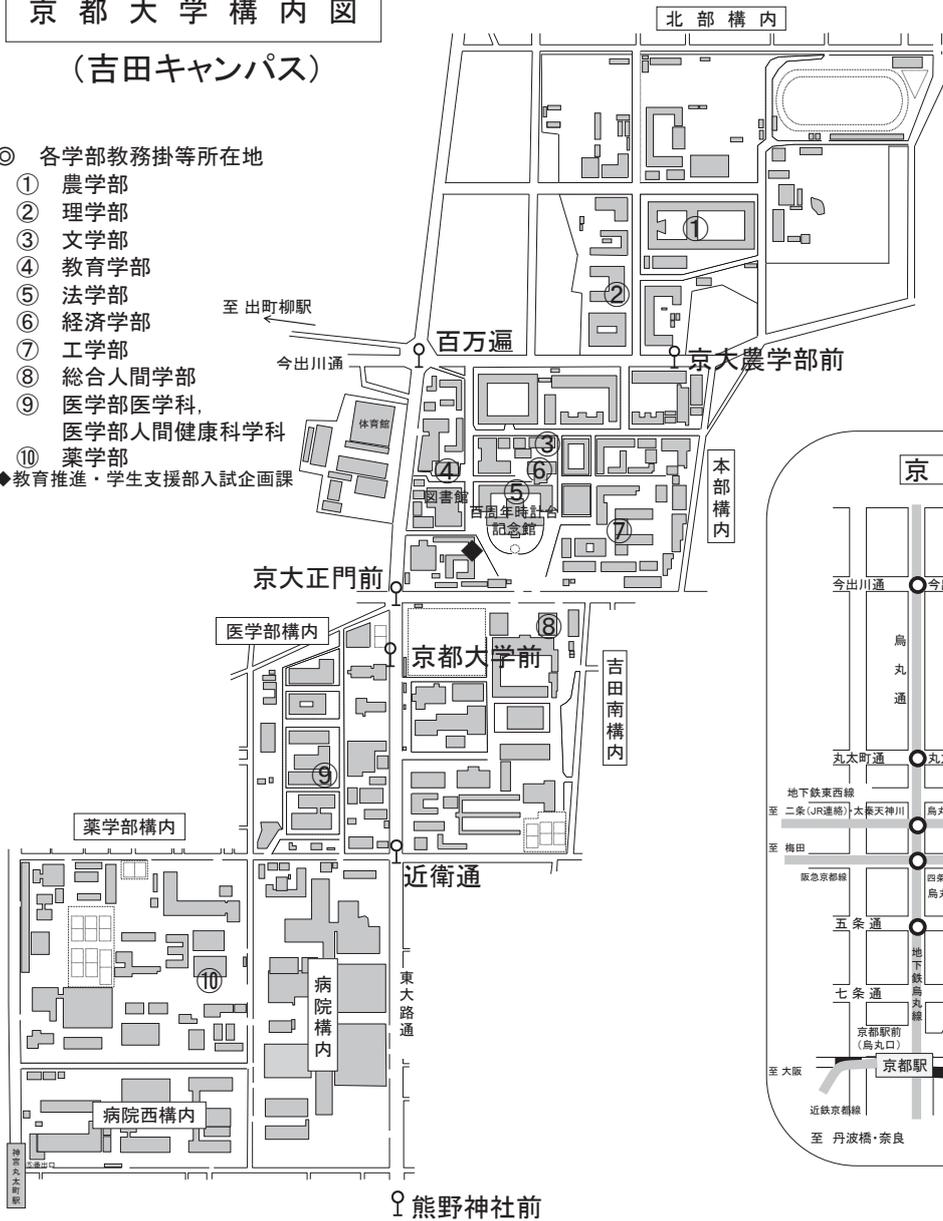
詳細については、令和3年7月頃に京都大学Webサイトにて公表予定の「令和4年度京都大学特色入試学生募集要項」をご確認ください。

京都大学構内図

(吉田キャンパス)

◎ 各学部教務掛等所在地

- ① 農学部
 - ② 理学部
 - ③ 文学部
 - ④ 教育学部
 - ⑤ 法学部
 - ⑥ 経済学部
 - ⑦ 工学部
 - ⑧ 総合人間学部
 - ⑨ 医学部医学科、
医学部人間健康科学科
 - ⑩ 薬学部
- ◆ 教育推進・学生支援部入試企画課



乗換(電車・バス・徒歩)等案内

主要鉄道駅	乗車バス停	市バス系統	行先	下車バス停
京阪本線 出町柳駅	文・教育・法・経済・工は当駅下車、東へ徒歩約15分		総合人間・理・農は徒歩約20分	
京阪本線 神宮丸太町駅	医・薬は当駅下車、北東へ徒歩約10分			
地下鉄東西線 三条京阪駅	地下鉄東西線「三条京阪駅」にて京阪本線「三条駅」に乗換可(地下連絡通路を通過して徒歩約5分) ※京阪本線出町柳駅(三条駅から約3分、終点)または神宮丸太町駅下車後徒歩(上記参照)			
阪急京都線 京都河原町駅	阪急京都線「京都河原町駅」にて京阪本線「祇園四条駅」に乗換可(東改札口→出口1より四条大橋を渡り徒歩約5分) ※京阪本線出町柳駅(祇園四条駅から約5分、終点)または神宮丸太町駅下車後徒歩(上記参照)			
	四条河原町E	201系統	「祇園・百万遍」ゆき	「京大正門前」又は「百万遍」 医・薬は「近衛通」
	四条河原町G	3系統	「出町柳駅 百万遍 北白川仕伏町(上終町・京都造形芸大)」ゆき	「百万遍」薬は「荒神口」
京都駅 (JR・近鉄)	京都駅前 (烏丸口)D2	206系統	「三十三間堂 清水寺 祇園・北大路バスターミナル」ゆき	「京大正門前」又は「百万遍」 医・薬は「近衛通」
	京都駅前 (烏丸口)A2	17系統	「四条河原町・銀閣寺」ゆき	「百万遍」理・農は「京大農学部前」薬は「荒神口」
	八条口 E1	—	循環路線バス「hoop」	「京都大学前」

※ 京都駅前および四条河原町のバス停にはのりば表記を行っています。
 ※ 停車駅、バス停等は、変更となる可能性がありますので、詳しくは、各バス・鉄道会社等にお問い合わせください。

京都大学特色入試は、能力、学ぶ意欲、志を多面的・総合的に評価する本学独自の選抜方式です。本学を志願する皆さんの、これまでの学びの活動等における努力のプロセスや、京都大学で学ぼうとする意欲を積極的に評価します。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束せず、その影響は、一部の学部・学科が出願・推薦要件として成績提出を課している英語外部資格・検定試験の実施が中止・延期される、また、各学部・学科が求めている学びの活動等に取り組むための課外活動が十分に実施できないなどの事態に及びました。

このような状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症のこれまでの影響や今後の状況等により出願・推薦要件や選抜方法・提出書類等を変更する場合があります。

令和4年度特色入試の実施に関する最新情報については、令和3年7月頃に公表する特色入試募集要項や本学Webサイトを必ずご確認ください。

発行 令和3年6月

京都大学 教育推進・学生支援部入試企画課
〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学Webサイト <https://www.kyoto-u.ac.jp/>

